

# UM販売購買 リリースノート 2306E

|       |            |
|-------|------------|
| 発行日   | 2023/06/30 |
| 最終改訂日 | —          |

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

# 目次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 目次                             | 1  |
| 改訂履歴                           | 2  |
| 1. 概要                          | 3  |
| 2. 詳細                          | 4  |
| 2.1. 一括入荷リスト 機能追加              | 4  |
| 2.2. 通貨マスタ 基軸通貨の制御追加           | 4  |
| 2.3. BS科目設定／PL科目設定 重複条件に科目を追加  | 4  |
| 2.4. 受注生産依頼                    | 4  |
| 2.4.1. 検索条件／検索結果追加             | 4  |
| 2.4.2. 検索仕様変更                  | 4  |
| 2.5. 梱包割当入力 仕様追加               | 4  |
| 2.6. 売上 項目の初期値仕様変更             | 5  |
| 2.7. 購買オーダー一覧 検索条件／検索結果追加      | 5  |
| 2.8. 請求締／支払締 検索条件の改善           | 5  |
| 2.9. 振込データ作成 レポート追加            | 5  |
| 2.10. 仕訳 レポート追加                | 5  |
| 2.11. 入金 削除機能改善                | 5  |
| 2.12. 受取手形／債権期日決済              | 5  |
| 2.12.1. 削除機能改善                 | 5  |
| 2.12.2. 登録機能改善                 | 5  |
| 2.13. 奉行クラウド CSV作成時のファイル添付機能追加 | 6  |
| 2.14. 不具合修正                    | 6  |
| 3. アップグレード手順                   | 11 |
| 4. UM販売購買用設定                   | 14 |
| 4.1. UM共通用設定                   | 14 |

## 改訂履歴

| 改訂日        | Ver.  | 改訂内容 |
|------------|-------|------|
| 2023/06/30 | 1.125 | 発行   |

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

# 1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 一括入荷リスト 機能追加
- 通貨マスタ 基軸通貨の制御追加
- BS科目設定、PL科目設定 重複条件に科目を追加
- 受注生産依頼
  - 検索条件／検索結果追加
  - 検索仕様変更
- 梱包割当入力 仕様追加
- 売上 項目の初期値仕様変更
- 購買オーダー一覧 検索条件／検索結果追加
- 請求締／支払締 検索条件の改善
- 振込データ作成 レポート追加
- 仕訳 レポート追加
- 入金 削除機能改善
- 受取手形／債権期日決済
  - 削除機能改善
  - 登録機能改善
- 奉行クラウド CSV作成時のファイル添付機能追加
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [ 詳細 ] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[ UM販売購買用設定 ]よりご確認ください。

## 2. 詳細

### 2.1. 一括入荷リスト 機能追加

本API機能により、発注明細タブでの選択指示にて複数の入荷実績を作成することが可能となりました。

※詳細は「UM販売購買:ユーザーガイド」の「発注明細」をご参照ください。

※本バージョンでは下記制約事項があります。順次機能を拡充予定です。

・画面から一度に処理可能な件数は200件までとなります。

### 2.2. 通貨マスタ 基軸通貨の制御追加

基軸通貨ONの通貨を複数作成できないように制御を追加いたしました。

### 2.3. BS科目設定／PL科目設定 重複条件に科目を追加

BS科目／PL科目を重複チェック条件に追加し、同一の条件で複数の科目を登録できるように変更いたしました。

本対応により、伝票明細登録時に該当する科目が複数件リストに表示されるようになります。

複数科目を表示させたくない場合は、BS科目設定／PL科目設定にて科目が一意になるように登録をお願いします。

### 2.4. 受注生産依頼

#### 2.4.1. 検索条件／検索結果追加

・受注生産依頼の検索条件に「受注ステータス」を追加いたしました。

また、検索条件の「受注ステータス」の初期値をカスタムメタデータ型「受注生産依頼受注ステータス初期値区分」により変更可能です。

※カスタムメタデータ型の詳細につきましては、「UM共通:システム管理者ユーザガイド」の「カスタムメタデータ型の設定【必須/任意】」をご参照ください。

・受注生産依頼の検索結果に「受注No.」と「受注明細」を追加いたしました。

#### 2.4.2. 検索仕様変更

検索条件「納期」を指定した場合の仕様を下記の通り変更いたしました。

・受注明細. 出荷予定日が設定済の場合は、受注明細. 出荷予定日と合致する受注明細を検索

・受注明細. 出荷予定日が未設定の場合は、受注. 納期予定日と合致する受注明細を検索

### 2.5. 梱包割当入力 仕様追加

梱包割当入力の検索結果に「出荷予定日」を追加いたしました。

梱包割当入力の一括割当時、梱包. 出荷予定日と検索結果の出荷予定日が一致していない場合はエラーが表示されるように仕様を追加いたしました。

## 2.6. 売上 項目の初期値仕様変更

出荷基準で作成された売上傳票の売上部門、売上担当者に出荷部門、出荷担当者が設定されていましたが、受注の営業部門、営業担当者が初期設定されるように変更いたしました。

## 2.7. 購買オーダー一覧 検索条件／検索結果追加

購買オーダー一覧の検索条件および検索結果に「計上部門」を追加いたしました。

## 2.8. 請求締／支払締 検索条件の改善

請求締／支払締の請求先／支払先の絞り込み条件をあいまい検索か前方一致検索かをカスタムメタデータ型で制御できるようになりました。

※カスタムメタデータ型の詳細につきましては、「UM共通：システム管理者ユーザーガイド」の「カスタムメタデータ型の設定【必須／任意】」をご参照ください。

## 2.9. 振込データ作成 レポート追加

振込結果確認用に下記のレポートを追加いたしました。

※詳細は「UM販売購買（債権債務）：ユーザーガイド」の「レポート」をご参照ください。

- ・振込データ内容（振込結果確認用）
- ・振込データ作成履歴（振込結果確認用）

## 2.10. 仕訳 レポート追加

仕訳レポートを追加いたしました。

※詳細は「UM販売購買（債権債務）：ユーザーガイド」の「レポート」をご参照ください。

## 2.11. 入金 削除機能改善

これまでは削除フラグのON／OFFで論理削除していましたが、他機能に合わせて削除ボタンより論理削除するように改善いたしました。

## 2.12. 受取手形／債権期日決済

### 2.12.1. 削除機能改善

受取手形／債権期日決済のレコードの削除時、紐づく入金も同時に削除されるように改善いたしました。

### 2.12.2. 登録機能改善

受取手形／債権期日決済の登録は入金入力からのみ行えるように変更いたしました。本機能改善に伴い、下記画面で仕様変更いたしました。

- 受取手形／債権期日決済
  - 「新規」ボタンを削除し、単体で登録できないように変更いたしました。  
新規登録は入金入力より登録ください。
  - 「伝票ステータス」を廃止し、入金の「伝票ステータス」を参照するように変更いたしました。

- 入金入力  
「登録」／「登録&消込」ボタンクリック時、受取手形／債権期日決済情報を設定していない場合はエラーとなるように制御追加いたしました。
- ※処理区分が「受取手形」または「期日決済」の決済方法を選択した場合が対象です。
- 債権消込入力  
債権消込入力の入金登録で、処理区分が「受取手形」または「期日決済」の決済方法を選択した場合はエラーとなるように制御追加いたしました。

## 2.13. 奉行クラウド CSV作成時のファイル添付機能追加

「CSV出力」ボタンクリック時に生成されるCSVファイルを、指定したフォルダに保存する機能を追加いたしました。

以前のバージョンまでは、格納先のファイルエクスプローラを指定する形でしたが、今回より、Salesforceの標準オブジェクト「ファイル」に添付される形でCSVファイルが出力されます。保存先のフォルダ名はカスタムメタデータ型「債権奉行CSV格納フォルダ名」「債務奉行CSV格納フォルダ名」「勘定奉行CSV格納フォルダ名」で指定いただけます。

※CSVファイルの確認方法の詳細は「UM販売購買:ユーザーガイド」の「連携用CSV出力」をご参照ください。

※カスタムメタデータ型の詳細につきましては、「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「カスタムメタデータ型の設定【必須／任意】」をご参照ください。

### ■対象製品

- ・債権奉行クラウド
- ・債務奉行クラウド
- ・勘定奉行クラウド

## 2.14. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 伝票
  - ・特定の手順で操作を行った場合に税種別合計金額の計算が明細ではなく、ヘッダの消費税計算区分を使用して計算される不具合を修正いたしました。
  - ・税額計算方法や、丸めモードなど金額に関わる項目を変更した際に、総合計や合計税額が更新されない不具合を修正いたしました。

### ■対象伝票

- ・受注見積
- ・受注
- ・出荷実績
- ・売上
- ・請求
- ・購買見積
- ・発注
- ・入荷実績
- ・仕入

- ・支払予定
- 伝票明細  
BS科目／PL科目を明細画面に表示していない場合、明細登録時に値が自動で設定されず、エラーとなる場合があります。  
明細画面に表示していない場合でも値が自動で設定されるように修正いたしました。  
■対象伝票
  - ・受注見積明細
  - ・受注明細
  - ・出荷実績明細
  - ・売上明細
  - ・請求明細
  - ・購買見積明細
  - ・発注明細
  - ・入荷実績明細
  - ・仕入明細
  - ・支払予定明細
- 赤黒伝票  
作成された元黒伝票・赤伝票に明細行が追加できてしまう不具合を修正いたしました。  
■対象伝票
  - ・売上
  - ・請求
  - ・仕入
  - ・支払予定
- 購買オーダー
  - ・購買オーダーの備考に入力した内容が、発注、備考と、発注明細、備考の両方に引き継がれていました。発注明細、備考のみに引き継がれるよう修正いたしました。
  - ・見積評価を登録後、支払先責任者、仕入先責任者が更新されないことで見積確定処理が失敗してしまう不具合を修正いたしました。
- 受注  
受注を新規登録した際に、受払単位フラグONの品目単位マスタが未登録の品目に対してエラーを表示して登録できないように修正いたしました。
- 受注生産依頼
  - ・受注、納期または受注明細、出荷予定日の値が未設定の受注を選択して生産依頼を実行すると、処理中のまま生産依頼が完了しない現象が起きていました。  
生産依頼実行時に、項目の設定が不足している場合はエラーを出すように修正いたしました。
  - ・受注ステータスが英語表記のままになっていました。翻訳適用後の値を表示するように修正いたしました。
- 受注CSV取込

- ・正常データとエラーデータが存在していた場合、処理結果のメッセージに正常データにもエラーがあるような記載となっていました。エラーがあるデータのみメッセージが出力されるよう修正いたしました。
- ・foreignkeyモードで同一の取込伝票番号でかつ、受注名も取込伝票番号内で同一の場合に明細が取込データ以上の件数が作成される不具合を修正いたしました。
- 発注明細
  - ・外注時、作業実績を入力しても残入荷数量が残ったままになる不具合を修正いたしました。
  - ・購買オーダーから作成した発注伝票の発注明細が行削除できない不具合を修正いたしました。
  - ・入荷実績または仕入が登録済みの状態で、発注明細の数量を入荷済数量または仕入済数量より小さな値に変更できてしまう不具合を修正いたしました。
- 出荷実績／入荷実績

売上基準区分／仕入基準区分が「出荷基準」「入荷基準」の伝票につきまして、出荷実績／入荷実績削除時に、都度請求／支払の売上日／仕入日と請求締日／支払締日が異なる旨のエラーメッセージが表示されていました。削除時は入力チェックをしない様に修正いたしました。
- 入荷実績

仕入基準区分「入荷基準」の仕入を赤黒修正後に、紐づく入荷実績を編集しようとするエラーとなります。この時に表示されるエラーメッセージが適切ではありませんでしたので、正しく表示されるように修正いたしました。
- 売上／仕入
  - ・都度請求／都度支払の売上／仕入に対して複数件同時に請求／支払予定の作成が出来ない不具合を修正いたしました。
  - ・出荷実績／入荷実績を参照して売上／仕入を作成する場合、これまでは出荷実績／入荷実績の数量を超えて、売上／仕入を作成できていました。数量を超えた場合はエラーを表示するように修正いたしました。
  - また、これまでは受注／発注の明細数量を基に売上／仕入の数量を計算していましたが、出荷実績／入荷実績の明細の数量を引き継いで売上／仕入が作成されるように修正いたしました。
  - ※既に売上／仕入が作成されている場合は、出荷実績／入荷実績の残数量が売上／仕入に引き継がれます。
- 請求／支払予定
  - ・売上／仕入から請求／支払予定を作成する際に、常に金額が再計算されていたため、請求／支払予定の調整行の税額が0になってしまう場合があります。
  - 消費税計算区分が未設定の場合のみ、金額を再計算するように修正いたしました。
  - ・売上／仕入から請求／支払予定を作成する際に、金額を再計算していたため、一括締めで、内税／外税の売上／仕入が含まれている場合など、売上／仕入と請求／支払予定で金額の異なる伝票が作成されてしまう不具合がありました。売上／仕入の金額を再計算せずに請求／支払予定に引き継ぐように修正しました。

- ・消込済みの請求／支払予定に対して、明細行が追加、更新、削除出来てしまっていました。追加、更新、削除を出来ない様に修正いたしました。
- ・赤伝票／新黒伝票に設定される請求締日／支払締日を、伝票区分により次の値が設定されるように修正いたしました。  
伝票区分「一括」の場合: 請求先／支払先の会社設定から再計算した日付を設定  
伝票区分「都度」「前受金／前払金」の場合: 本日の日付を設定
- 請求
  - ・請求締解除時に作成される赤伝票の請求締日が元黒伝票の請求締日を引き継いでしまう不具合を修正いたしました。
  - ・伝票区分「一括」の請求に対して明細行が追加できてしまう不具合を修正いたしました。
  - ・振込先情報の初期設定を下記の優先順位になるように修正いたしました。
    - ①請求先の会社設定. 振込先
    - ②入金口座マスタの優先順位が高い入金口座
- 請求締／支払締
  - ・売上日／仕入日以前の請求／支払予定が作成される場合があります。  
請求締／支払締画面の請求日／作成日に売上日／仕入日以前の日付を指定した場合はエラーが表示されるように修正いたしました。
  - ・売上／仕入1伝票に対する明細データが多い場合に、締処理に失敗してしまう不具合を修正いたしました。本修正により、1伝票に対して400明細までの締処理が可能となります。
  - ・設定言語が「英語」の場合、消費税調整伝票作成時にエラーになってしまう不具合を修正いたしました。
- 請求締解除／支払締解除
  - 複数の請求／支払予定を締め解除した場合、1件しか解除されない不具合を修正いたしました。
- 債権消込
  - 赤伝票の入金金額が元黒と同じプラス金額で登録されていたため、マイナス金額で登録されるように修正いたしました。
- 支払実績
  - ・前払金を用いて消込を行った支払実績に対して、対象の前払金. 支払日が債務締済の場合でも削除できるように修正いたしました。  
支払実績削除後は、別の支払実績に債務締済の前払金を充当することが可能です。
  - ・これまでは支払先に紐づく会社設定マスタ. EB利用の値に関わらず、支払実績作成時の振込情報の必須チェックが行われていました。  
支払先に紐づく会社設定マスタ. EB利用がONの取引先のみ、支払実績作成時に振込情報の必須チェックを行うように修正いたしました。

※EB利用がOFFの取引先も任意で振込情報を登録いただけますが、振込データの作成はできませんのでご注意ください。

- ・手数料金額を銀行手数料マスタ、銀行区分を考慮して判定するように修正いたしました。  
※詳細は「UM販売購買（債権債務）：ユーザーガイド」の「振込データ作成」をご参照ください。

- 振込データ作成  
これまでは支払先に紐づく会社設定マスタ、EB利用の値に関わらず、振込データの作成対象となっておりました。  
支払先に紐づく会社設定マスタ、EB利用がONの取引先のみ、振込データを作成するように修正いたしました。
- 債権締／債務締  
・債権締／債務締にある調整額計算処理が、請求先／支払先、通貨が一致している売上／仕入と請求／支払予定の差額をまとめて計算していたため、元黒と赤伝・新黒が計上月をまたがったときに対象月の残高の発生金額が不正になっていました。  
請求締／支払締を行った売上／仕入と作成された請求／支払予定に対して1伝票ごとに差額を計算するように修正いたしました。
- 債権締  
前受金で消込みをした場合、前受金の金額が二重で売掛残高の消込金額に合計されてしまう不具合を修正いたしました。
- 得意先元帳照会／仕入先元帳照会  
得意先元帳照会／仕入先元帳照会の入金金額／支払金額に債権振替金額／債務振替金額又は入金振替金額／支払振替金額が含まれているときの計算式に不具合がありました。計算式を修正いたしました。  
修正前：入金金額←請求金額合計 - 前受金金額  
支払金額←支払金額合計 + 債務振替金額合計 - 支払振替金額合計  
修正後：入金金額←入金金額 - 債権振替金額合計 + 入金振替金額合計  
支払金額←支払金額合計 - 債務振替金額合計 + 支払振替金額合計
- 帳票  
明細行の文字数が多い場合に、改ページ位置がずれる事象を修正いたしました。  
  
■対象帳票  
・注文書  
・納品書
- 仕訳明細  
仕訳「種別「仕入」の仕訳作成時に、下記項目に値を設定されるべきでないところ設定されてしまう不具合を修正いたしました。  
・貸方消費税額  
・貸方消費税率  
・貸方消費税計算区分

### 3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2306E」に記載しています。

- ⑥販売購買 ver.1.125.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YgEBAA0>

<手順>

- 1) 本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。

上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。

(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>

- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。

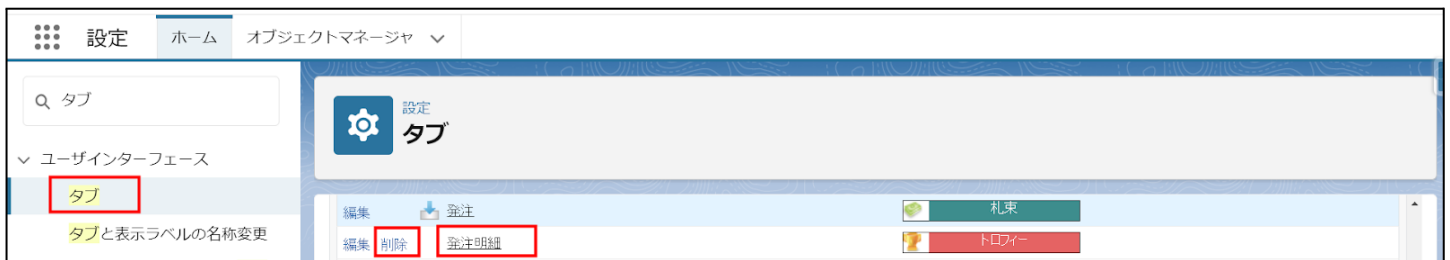
「UM共通 リリースノート 2306E」を参考に、URLの実行を行ってください。

※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。

- 3) 発注明細のタブが存在する場合、タブを手動で削除します。

発注明細のタブが存在する状態で販売購買のアップグレードを実施すると、アップグレードエラーとなってしまいますので手動で削除が必要です。

- a) ホーム設定より、「タブ」ページを開きます。
- b) 発注明細の「削除」をクリックします。



- c) 再度確認メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

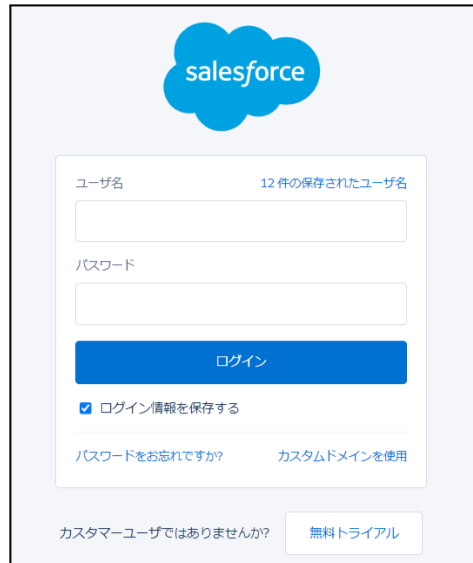


- d) 「タブ」ページより発注明細の行が削除されていることをご確認ください。

- 4) ⑥販売購買のアップグレードを実施します。

上記パッケージURL⑥にアクセスします。

- 5) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it are input fields for 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). The username field has a link '12 件の保存されたユーザ名' (12 saved usernames). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. Under the button is a checkbox labeled 'ログイン情報を保存する' (Save login information). At the bottom, there are links for 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the very bottom, there are links for 'カスタマーユーザではありませんか?' (Not a customer user?) and '無料トライアル' (Free trial).

- 6) アップグレード実行画面が表示されます。  
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

#### <実行手順>

- 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
- 「アップグレード」ボタンをクリックします。



The image shows the 'アップグレード snps\_um\_schema' (Upgrade snps\_um\_schema) screen. At the top, it says 'コメント作成者 Synapse Innovation Inc.' Below that, a message states: '以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。' (Previous version is installed. Existing data can be kept while upgrading). It shows 'インストール済み: ver 1.0.0 (1.0)' and '新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)'. There are three installation options: '管理者のみのインストール' (Install for administrators only), 'すべてのユーザのインストール' (Install for all users), and '特定のプロファイルのインストール...' (Install for specific profiles...). The first option is selected and highlighted with a red box. Below these options is a warning message: 'Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。' (Install applications other than Salesforce, which cannot be distributed as part of the Salesforce AppExchange Partner Program). There is a checkbox for 'Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。' (I agree to install applications other than Salesforce, which cannot be distributed as part of the Salesforce AppExchange Partner Program). This checkbox is also highlighted with a red box. At the bottom right, there are 'アップグレード' (Upgrade) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The 'アップグレード' button is highlighted with a red box. At the bottom, there is a table with the following information:

| アプリケーション名      | 公開者                     | バージョン名    | バージョン番号 |
|----------------|-------------------------|-----------|---------|
| snps_um_schema | Synapse Innovation Inc. | ver 1.0.0 | 1.0     |

Below the table are links for 'その他の詳細' (More details) and 'コンポーネントを表示' (Show components).

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。


**アップグレード snps\_um\_schema**  
 コメント作成者


**このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。**  
 アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

| アプリケーション名      | 公開者 | バージョン名     | バージョン番号 |
|----------------|-----|------------|---------|
| snps_um_schema |     | ver 1.15.0 | 1.15    |

- 7) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。  
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。  
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。  
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください


 [設定] を検索

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション  
 パッケージ  
**インストール済みパッケージ**  
 機能設定  
 分析  
 Analytics  
 自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?  
 グローバル検索をお試しください。

**インストール済みパッケージ**  
 AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。  
 アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、[リリース]をクリックして、他の設定機能を使用して個々にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。  
 インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。  
 パッケージを削除するには、[アンインストール]をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、[ライセンスの管理]をクリックします。

**インストール済みパッケージ**

| アクション    | パッケージ名                 | 公開者                     | バージョン番号 | 名前空間プレフィックス | インストール日          | 制限 | アプリケーション | タブ | オブジェクト | AppExchange 準備完了 |
|----------|------------------------|-------------------------|---------|-------------|------------------|----|----------|----|--------|------------------|
| アンインストール | snps_um_label          | Synapse Innovation Inc. | 1.3     | snps_um     | 2022/03/08 18:52 | ✓  | 0        | 0  | 0      | 不合格              |
| アンインストール | UMProductionManagement | Synapse Innovation Inc. | 1.13    | snps_um     | 2022/03/08 19:06 | ✓  | 2        | 2  | 0      | 合格               |
| アンインストール | snps_um_schema         | Synapse Innovation Inc. | 1.14.1  | snps_um     | 2022/03/08 18:56 | ✓  | 0        | 5  | 1      | 不合格              |
| アンインストール | snps_um_schema         | Synapse Innovation Inc. | 1.15    | snps_um     | 2022/03/08 18:46 | ✓  | 0        | 73 | 129    | 不合格              |
| アンインストール | snps_um_service        | Synapse Innovation Inc. | 1.2     | snps_um     | 2022/03/08 18:57 | ✓  | 0        | 0  | 0      | 不合格              |
| アンインストール | snps_um_utility        | Synapse Innovation Inc. | 1.6     | snps_um     | 2022/03/08 18:53 | ✓  | 0        | 0  | 0      | 合格               |

**アンインストールされたパッケージ**  
 アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブは残しません

## 4. UM販売購買用設定

UM販売購買の変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。  
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

### 4.1. UM共通用設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。  
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。  
「UM共通リリースノート 2306E」